

平成6年度
「第5回・6回幹事会報告」

平成6年度の第5回幹事会は、平成6年12月8日に淀川キリスト教病院で開いた。議題は、各部の事業報告、創立20記念フォーラムの総括と会計決算報告、総合目録改定の見直しなどを検討した。また、株式会社サンメディアの当協議会会員への新しい文献提供システムの試みを、会員へ推薦することにした。

同じく、第6回幹事会報告は平成7年2月9日に国立京都病院で開いた。阪神大震災による会員の被災状況とその対応を報告し、協議会としての今後の対策を協議した。また、例年通り平成6年度の協議会活動と各事業部総括とともに、年度末の役員会、総会の準備についても打ち合せた。

なお、各回での各事業、会計、会員異動などの報告については第21回総会報告を参照。

平成7年度「第1回幹事会報告」

平成7年4月20日
淀川キリスト病院

I 報告・協議事項

事務局（総務・会計）①4月1日、新役員委嘱願 ②新会員：徳洲会野崎病院 ③3月、総会案内の発送に同封して被災救援活動のアンケート ④第62回近畿地区医学図書館協議会例会（4/28滋賀医科大学）には、日程の折合いがつかず、出席を見合せた。⑤会員異動：別表 ⑥現行所在目録編集経過報告 ⑦4月に入り病院図書室研究会より、「阪神大震災による会員の被災について」（H7/01/31）の緊急報告を同会会員へも配布したいと

の申し出があり、了承した。

研修部 震災によって第72回研修会が中止になったため、4月26日に第74回研修会を一部同内容の企画で開催することになった。

会誌編集部 会誌15巻1・2号（合併号）は3部の記事構成にし、創立20周年記念フォーラム、阪神大震災報告、総会報告とする。未提出の原稿については督促し、編集日程を軌道に乗せる。

統計調査部 特になし。

II 決定事項

(1)幹事役割分担（◎：部長、※：一般会員）
事務局：（総務）山崎捷子、（会計）松本純子
研修部：◎徳田雅子、山室真知子、林伴子、田中文字、※成田元樹、※上川菜々子
会誌編集部：◎前田元也、首藤佳子、大橋真紀子、※熊井亜由美、※村雲明美、※浜口恵子、※田中泉美、※中嶋和子
統計調査部：◎木下久美子
現行医学雑誌所在目録編集委員：◎徳田雅子

(2)被災会員図書室への支援活動

3月初めの支援活動予備調査をもとに、被災会員の受入体制が整い次第、資料整理などの労務提供のボランティア活動を開始する。その際、参加者の災害保険への加入と交通費については協議会で負担する。

《会員移動》

大阪府赤十字血液センター
担当者 村雲明美→石村美和子

大垣市民病院
担当者 高田たみ代→川瀬敦子
延 玲子